

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

社会公共への奉仕と健全経営のもと、誠実なモノづくりを行い、良質で安全な社会インフラ整備を通じて社会に貢献

売上高
2,000億円

営業利益
185億円

EPS
350円

② 中長期の経営戦略

1. 橋梁事業の強化

保全事業を中心に領域拡大。床版取替など大規模更新工事での競争力向上、異工種事業領域拡大

3. 土木関連事業開拓

リニア中央新幹線などトンネルセグメント生産推進。土木鋼構造物の研究開発実施

2. システム建築事業成長

トップシェア維持拡大。2階建てや環境配慮型製品ラインアップ拡充、大型案件取組み強化

4. 全社デジタル化推進

デジタル化により安全性・品質・生産性向上。AIカメラによる安全監視システム開発・導入

③ 対処すべき課題

① システム建築事業の回復

- ・ 建設コスト上昇による設備投資計画の延期・見直しに対応
- ・ 大型案件への取組み強化で需要確保

② 現場工事の安全確保

- ・ 重大事故の発生が経営上最大のリスク
- ・ AIカメラ用いた安全監視システムの開発・導入

③ 橋梁保全事業の領域拡大

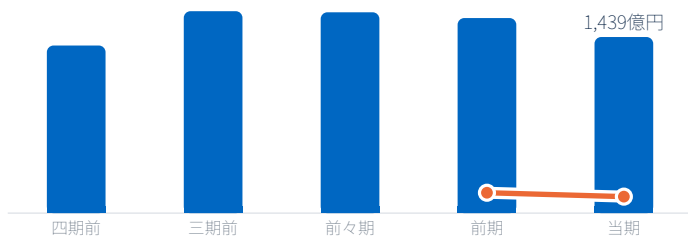
- ・ 新設橋梁発注量減少に対応し保全事業に注力
- ・ コンクリート・塗装など異工種を含めた事業領域拡大

面接で使えるポイント

- ・ 社会インフラ整備への貢献を通じ、2027年度売上高2,000億円達成を目指す
- ・ リニア中央新幹線などの大型プロジェクトに土木関連事業で新規分野開拓
- ・ AIカメラ導入など実効性ある安全対策で働く人々の安全確保を重視

証券コード 5911

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1,439億円営業利益率
9.4%財務健康度
65点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 61.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収
860万円

金属製品内 5位/86社

平均年齢
42.9歳

金属製品内 44位/86社

平均勤続
17.3年

金属製品内 32位/86社

女性管理職
5.0%

金属製品内 22位/65社

男性育休
100.0%

金属製品内 9位/60社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 横河ブリッジホールディングス[5911]：2027年3月期

